

## 令和元年度の新規事業について

### 1 神奈川県がん患者妊孕性温存治療費助成

- (1) 事業内容：将来、子どもを産み育てることを望むがん患者の方が将来に希望を持ってがん治療に取り組んでいただけるよう、妊孕性温存治療に係る費用の一部を助成する。
- (2) 開始時期：令和元年8月1日
- (3) 助成額：助成対象費用の2分の1（上限：男性2万5千円、女性20万円）
- (4) 実績：8件（令和2年3月18日現在）

### 2 臨床心理士派遣

- (1) 事業内容：乳房切除や子宮摘出といった大きな喪失感を伴う治療に直面し、精神的に大きな負担を抱える女性のがん患者及びその家族に対して、心理的負担を軽減・緩和するとともに、治療への意欲向上及び円滑な日常を支援するため、女性の臨床心理士による相談を実施する。
- (2) 開始時期：令和元年8月1日
- (3) 実績：2件（令和2年3月18日現在）

### 3 かながわ治療と仕事の両立推進企業認定

- (1) 事業内容：がん患者の治療と仕事の両立に資する休暇制度や勤務制度を整備している企業を認定する。
- (2) 開始時期：令和2年1月15日
- (3) 実績（申請ベース）：32社（令和2年3月13日現在）
- (4) 認定企業の公表：令和2年3月末
- (5) メリット：認定企業を、県がホームページ等でPRする。  
シンボルマークを企業の広報等に使用できる。